

〈妙義の宿〉だより

〈妙義の宿〉通信

令和5年6月8日

発行：富岡市立妙義小学校

仲間と協力した〈妙義の宿〉 お世話になりました！

今年度の〈妙義の宿〉は、6年生をリーダーとして、主に縦割りグループで活動をしました。多くの方のご協力のおかげで、予定していた活動をすべて無事に終えることができました。



【1日目:5月24日(水)】

前日の雨で、登山はできませんでしたが、さくらの里までの山道を歩きながら、フォレストリースクールの講師の方に妙義山の成り立ちをうかがったり、妙義の木や草、石などの観察を行ったりしました。



午後は、学校に戻り、1・2年生も合流して、全校ドッジボールをしました。高学年の子が低学年の子を守りながらプレイする様子が見られました。その後は、6年生が考えてくれた「学校かくれんぼ」をしました。放送室から流れるミッションをクリアしながら、ハンターに扮した6年生から、逃げていました。工夫して上手に隠れる子や、隠れきれない子を見逃してあげる6年生の優しさに感心しました。



夕方からは、いとのにわプラスの皆様にご協力いただき、チームで協力し合って火おこしをしました。みんなで作った火を一つに集めて、ミニキャンプファイヤーを行いました。火を囲んでジンギスカンをして盛り上がりました。



1日目の最後は、かぶら理科の皆様にお世話になり星空観察会をしました。望遠鏡を使って、月の表面や金星の形を観察しました。様々な星のお話をうかがいながら、実際に探す活動も行いました。暗くなるにつれ、見える星が増え、子供たちは夢中で空を眺めていました。



今年度は、ひしや旅館さんにお世話になり、宿泊することができました。旅館では、6年生の室長を中心に、きまりを守って生活しました。自分たちで布団を敷いたり、食器の片付けをしたりと協力して仲良く過ごせました。



【2日目:5月25日(木)】

2日目は、下仁田自然史館の皆様にお世話になり、青岩公園で石の種類について学びました。中之嶽神社にあった石と同じものも見つけることができました。自分の気に入った石をお土産としていただきました。



最後の活動は、飯ごう炊飯です。みんなで協力してお米を研ぎ、昨日火おこし体験を生かして、ご飯を炊きました。どの班も上手にご飯が炊けました。みんなで食べたカレーは最高でした。



6年生の振り返りより

- 野外活動で、妙義山の石について、マグマが固まった物の石や、少しもろい石などを教えてくれたり、岩に何で木が生えていたのかを考えたりしたのがとても楽しかった。
- 火おこしをどうやると火が大きくなるのか考えたり、みんなで最後に大きな火を作ったりしたのが楽しかった。星空観察のときに、色々な星を見て、たくさん名前を知ることができた。リーダーが思っていた以上に大変だった。
- みんなでお弁当を食べられたことや、話をしながら山を登ったことが楽しかった。みんなと泊まって、ねかしつけること、みんなと協力して活動することを学んだ。
- レクの学校かくれんぼでみんながすごくもり上がってやっていて、ぼくも楽しかった。〈妙義の宿〉で下級生をしっかりまとめて最後までやりきれたから自分に自信がついた。みんながどうすれば良いか分からないときに、どう指示すればよいか分かった。
- ふとんのしき方、たたみ方を部屋の人に教えて、手伝うことができた。分担したり協力したりすると、もとより速くできる。班の一人一人が何かするよりも、協力した方が速く終わることを学んだ。
- 少しだけ、先生がいなくても、下級生をまとめられるようになった気がする。次は、説得力もあって、優しくできる注意の仕方ができるようになりたいという目標ができた。

2日間を通してどんなことを頑張れたか、これからの学校生活に生かしていきたいことは何かなど、各学年で振り返る時間を取りました。今回の経験が、これからの子供たちの力になることを願っています。

保護者の皆様には、荷物やお弁当の準備、お子さんの体調管理等にご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。